

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年10月21日

計画の名称	四街道市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和06年度～令和06年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	四街道市												
計画の目標	大地震時における滑動崩落による宅地の被害を軽減するため、大規模盛土造成地の安全性把握調査を実施する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5	A	5	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 令和6年度当初	中間目標値	最終目標値 令和6年度末
1	第二次スクリーニング計画公表し、地域住民の関心及び防災意識を高める。 第二次スクリーニング計画を作成し、ホームページへ掲載する。第二次スクリーニング計画を公表した大規模盛土造成地数 / 大規模盛土造成地数	0%	0%	100%
2	大規模盛土造成地の安全性を把握する調査（簡易地盤調査）を公表した箇所数 第二次スクリーニング計画（簡易地盤調査）を公表した箇所数 / 優先度の高い盛土造成地において簡易地盤調査を実施した箇所数	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	四街道市	直接	四街道市	-	-	宅地耐震化推進事業	第二次スクリーニング計画の 策定	四街道市						5	-	
											小計						5		
											合計						5		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
社会資本総合整備計画を策定した四街道市都市部都市計画課により事後評価を作成し、公表する。	計画期間終了後（令和7年8月）
	公表の方法
	四街道市ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<p>第二次スクリーニング計画を策定し公表することにより、地域住民の防災意識が向上した。 簡易地盤調査を実施したことにより、詳細な調査が必要な大規模盛土造成地が判明した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二次スクリーニング計画を公表した大規模盛土造成地数 8 箇所 ・優先度の高い盛土造成地において簡易地盤調査を実施した箇所数 8 箇所
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
第二次スクリーニング計画によって得られた資料に基づき大規模盛土造成地の調査を適切に行う。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニング計画を公表し、地域住民の関心及び防災意識を高める。	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	大規模盛土造成地の安全性を把握する調査（簡易地盤調査）を公表した箇所数	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%